ご挨拶

平素より、弊社にご支援を賜り大変ありがとうございます。

弊社は、2020 年に RJC（＊）から Code of Practices の認証を取得しました。

日本における RJC 認証は、弊社が認証取得時と比べ、徐々に広がりを見せています。

弊社も、新たに取得を検討している企業からの相談にのるなど、すそ野拡大に尽力しております。

弊社の日々の活動の中で、RJC 認証のポリシーに従い、再生地金の使用、再生エネルギーの利用、地域活動への貢献など、持続可能な未来をつくるために、継続的に努力を行っております。

また、2023 年に環境に配慮した本社つくりを目指して着手しました本社建物は、2025 年秋の完成を予定しております。新本社屋は、環境に配慮した設計を行っており、完成後は、これまで以上に、環境への貢献が期待できます。

今後も、RJC 認証取得企業として、「100 年企業」を目指し、鋭意努力して参りたいと考えております。

＊RJC とは、Responsible Jewellery Council（責任あるジュエリー協議会）の略で、ロンドンに本部を置いる宝飾品および時計業界向けのグローバルな持続可能性の基準を設定している組織です。日本では、2024 年末時点で、当社を含め 9 社が認証を取得しています。

2025 年 2 月

中川 雄幸

持続可能な未来への取組

１．基本方針

企業行動指針に掲げています【社是】【基本方針】【行動基準】を遵守することで、持続可能な未来への取組への責任を果たして参ります。

２．コンプライアンス

持続可能な未来への取組の最重要課題としてコンプライアンスを位置づけ、次の事を柱に取組んで参りました。

- リスクアセスメント実施によるリスク事案の削減
- ハラスメント事案の撲滅

リスクアセスメントでは、常に、雇用関係、KYC、贈収賄など業務に潜んでいる法令違反のリスクの洗い出しを行い、法令違反につながる事項の潰しこみを行って参りました。

2024 年のリスクアセスメントは、2025 年 1 月にマネージメントレビューを実施し、コンプラナンス違反となる事案、ハラスメント事案は無かったことを確認しています。

2025 年は、2024 年のリスクアセスメント項目に加え、あらためて、店舗等の防犯体制の見直しなど犯罪組織に狙われない体制つくりを図るとともに、新本社屋への移転等に関わる事項等をリスク項目と認識し、管理強化に努めてまいります。

３．お取引先との関係

円安及びエネルギー高を起因とする物価上昇に伴い、厳しい経営を強いられているお取引先が増加しています。

また、後継者難から、事業の継続に苦慮しているお取引先からの相談が増えております。

弊社では、自社の強みである「小回りの利く」対応により、お取引先のご要望、ご相談に応じ、お取引先と一緒に厳しい経営環境を乗り越えるとともに、業界、地域の発展に貢献できるよう努めて参ります。

４．株主との関係

長期的な視点に立った株主への還元を目指し、事業再編を行っております。2021 年に、株主の集約、企業規模に見合った資本金に減資を行いました。

2024 年は、事業再編の一環として、本社の土地、グループ向け貸付金他を㈱中川ホールディングスに営業分割をしました。

現在は、将来を見据え、業務分担の見直しを含めた事業の再編の検討を行っています。

事業再編は、株主方の安定した株保有につながり、「100 年企業」の土台になると考えています。

５．地域への貢献

2024 年の各拠点の主な地域貢献活動は次の通りです。

【本社】

- 本社所在地の柳橋の町内に入っており、会費の負担など地域貢献を致しました。
- 小中学生のキャリア教育の一環として出版されている「小学生のためのお仕事ノート」（東京都台東区向）（＊）に協賛企業として参加。

（＊）小学生のキャリア教育の副教材として制作されており、これまでに、27 都道府県 150 誌以上発刊されている。

【北上工場】

- 次の地域活動、社会貢献活動他に募金、協賛企業として参加致しました。

  5 月　岩手県緑化推進委員会（緑の募金）
  5 月　北上市国際交流協会
  6 月　北上芸能祭り 2024
  6 月　北上警察官友の会
  8 月　日本赤十字社活動資金
  9 月　伊勢神社例大祭（初穂料）

- 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、１０月、１１月に工業団地の清掃活動の一環として、工場周辺の清掃を実施いたしました。









【筑波工場】

- 次の地域活動、社会貢献活動他に募金、協賛企業として参加致しました。

  2 月　あみさくらまつり 2024
  6 月　阿見町社会福祉協議会
  8 月　あみ商工まつり 2023
  8 月　赤十字活動資金
  10 月　赤い羽根共同募金
  10 月　阿見町国際交流協会

● 福田工業団地内の違法駐車パトロールに参加（7 月）

● 福田工業団地内の清掃活動参加（3 月、7 月）

【御徒町支店】

● ジュエリータウン御徒町組合主催の防犯パトロールに参加（5 月）

● 上野警察署とジュエリータウンおかちまち主催の防犯訓練と防犯パトロールに参加（7 月）

【伊勢営業所】

● 社会福祉法人三重県共同募金（赤い羽根募金）の実施（11 月）

● 地域のゴミ集積場の清掃活動（9 月、10 月）

【甲府支店】

● 積雪時に支店近隣の雪かきを実施（2 月）

【大阪支店】

● 協同組合大阪久宝寺町卸連盟主催の年末年始の防犯パトロールに参加（12 月）

【名古屋営業所】

● 定期的な入居しているテナントビル周辺の清掃活動を実施

● 地域貢献として、大須商店街及びその近隣の清掃活動に参加（2 月、3 月、4 月）

６．従業員との関係

2024 年は、人事労務の施策として次のことを行いました。

- 給与の締め日変更により、雇用形態、支給項目で異なっていた支給サイクルの一本化
- 賞与と別に一時金を支給することで、給与締日変更にともなう影響の低減
- 好調な業績を背景とした賞与支給などにより、大手企業並みの賞与支給の実現

2022 年から開始した新しい人事考課制度及び目標成果管理制度により、今まで以上に公正な人事評価による人事制度の運用を行えるようになりました。

2024 年は、大企業を中心とする初任給の上昇、政府要請の賃上げなどへの対応などから、給与体系の改正を実施しました。

2025 年は、将来的な国の政策変更等を念頭に置いて、人事制度の見直しの検討開始を予定しており、更なる公正な人事制度の構築が図れると考えております。

７７．地球環境保全

北上工場で導入した太陽光発電は、安定して稼働しており、天候の影響は受けますが、電気の使用量の削減効果が得られています。

北上工場、筑波工場では、地域の排水基準に抵触しないように、常に排水を監視し、また、外部の業者に委託し、定期的に排水の検査を行っています。

2024 年から、G7 でコミットし環境省が中心になって推進している“30by30”のアライアンスに参加する方向で検討を行っています。

８８．責任ある鉱物管理

金などの地金の購入は、コンフリクトミネラル調査を実施し、OECD Annex Ⅱ のガイドラインに準拠した先からの購入に限定しています。

2024 年につきましては、特段、問題のある仕入先はありませんでした。

2025 年 2 月